



ニューノーマル時代の

AI入退室管理ソリューション



2021年8月版

現状の入退室管理の課題

このような問題でお悩みではないですか？

①カードの貸し借りや紛失が発生している



カードの貸借/共有

カードの紛失

②カード発行や登録に時間がかかる



カード納品までの期間が長い

ひとりずつ生体情報登録

③証跡管理を強化する必要がある



台帳記入忘れ

なりすまし

多拠点の管理

④管理コストが大きい



カード発行コスト

手作業での履歴管理

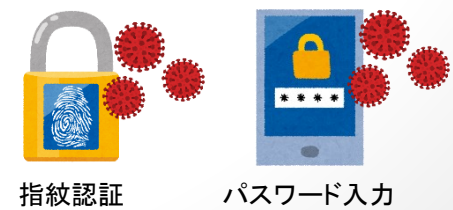
⑤入退室時の認証操作が複雑



パスワード忘れ/認証作業が手間

説明/引継ぎの複雑化

⑥ウイルスへの接触感染リスクがある



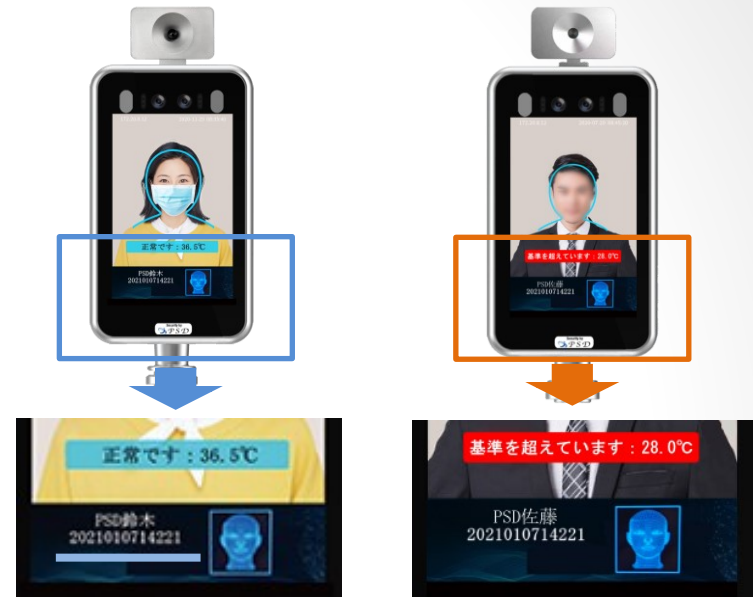
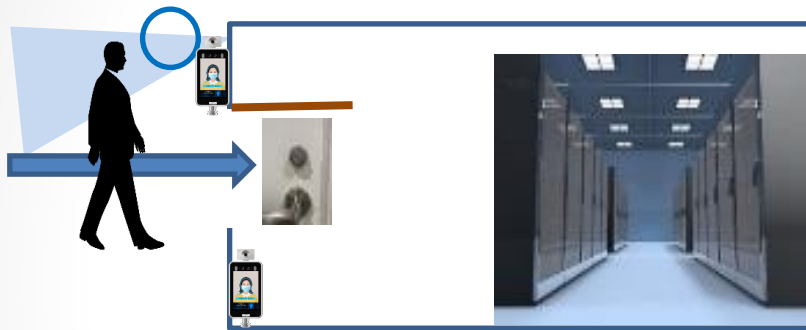
指紋認証

パスワード入力

導入効果

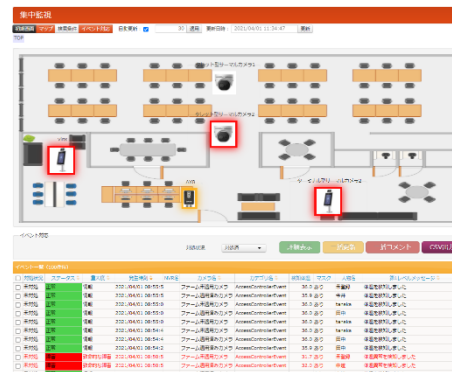
★顔認証でカード貸し借りや紛失なし

- ・顔をかざすだけで認証し鍵を制御します
- ・非接触で入退室が可能&額温度計測可能です



★管理ソフトで簡単&詳細な運用

- ・顔情報を即時登録が可能です
- ・複数人の一括登録も可能です
- ・複数拠点の履歴情報を集約管理可能です
- ・入退室履歴と認証画像を保存し、
詳細な証跡管理が可能です
- ・自動での履歴蓄積/通知や簡単操作で
管理コストを削減します



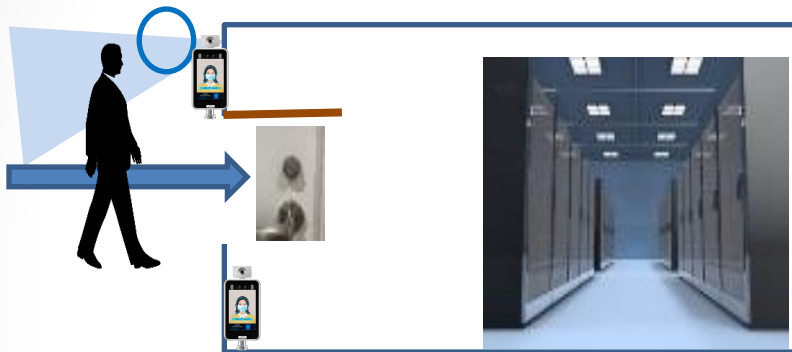
未登録を
検知しました!



適用分野・利用シーン

①セキュリティルーム

重要な情報を取り扱う環境では入退室の管理と記録が必須です。入室可能な人物を制限し、顔認証によって入退室の制御を行います。また、入退室履歴を蓄積し証跡を管理します。



日時	名前	ステータス	場所	備考
2022-04-10 10:00	山田 太郎	入室	セキュリティルーム	
2022-04-10 10:05	山田 太郎	退室	セキュリティルーム	
2022-04-10 10:10	山田 太郎	入室	セキュリティルーム	
2022-04-10 10:15	山田 太郎	退室	セキュリティルーム	

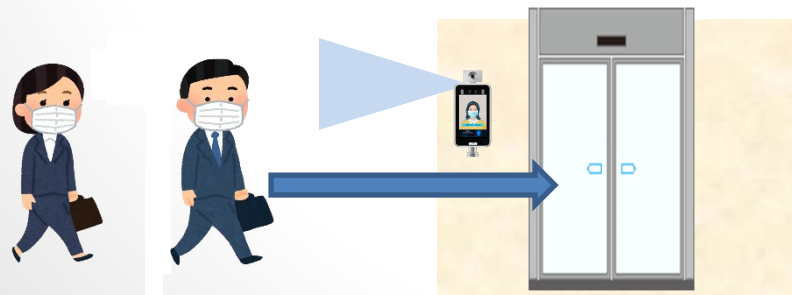
入退室履歴検索



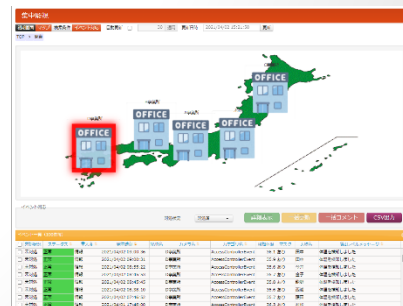
認証時の画像

②社員用出入口

オフィスや店舗など、従業員用の出入口を、顔認証により制御します。鍵やICカードを紛失して悪用されることもありません。拠点が複数ある場合でもカメラを集約管理します。



紛失リスクなし



各拠点を集約管理

1 スムーズな入退室が可能

認証速度は0.2秒。スピーディーに解錠し、スムーズな入退室が可能です。



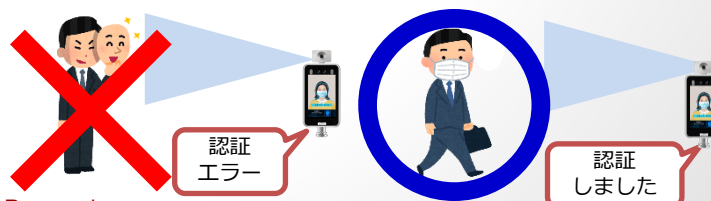
2 簡単操作

顔をかざすだけで認証し、操作や入力は不要です。
複数人を一括登録することにより、登録作業の負荷を軽減できます。



3 高精度

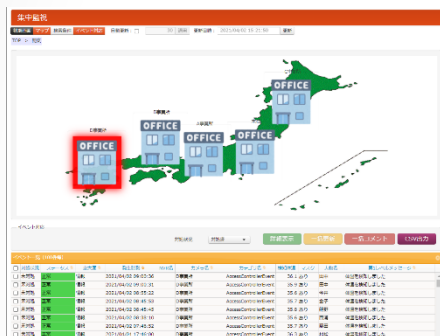
認証精度は99%以上！写真でのなりすましも見破ります。
マスクを着用した状態でも認証可能です。



4

多拠点の履歴情報集約で証跡管理&分析

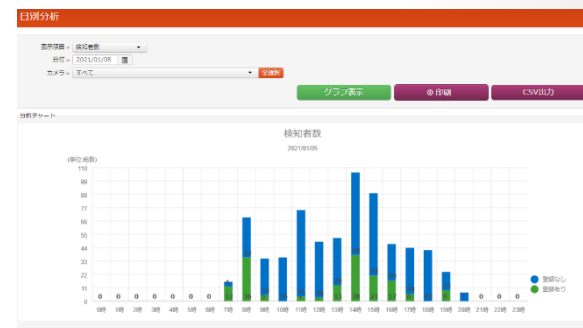
「いつどの場所に入退室したのは誰か」という情報を複数拠点のカメラから収集し、入退室履歴と認証時の画像を保存します。
多拠点であっても1台のPCで証跡管理を行うことが可能です。



複数拠点の集約(入退室履歴)



入退室履歴画像



グラフ分析

5

非接触&額温度計測で感染症予防

顔をかざすだけなので、非接触で利用できるほか、額温度の測定やマスク着用有無を検知することが可能であり、感染症予防に効果的です。



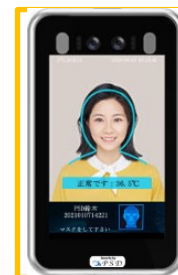
操作不要



正常



発熱



マスク未着用警告

ターミナルAI型サーマルカメラ仕様



顔認証精度 99%以上

最大1万人登録

認証速度 < 0.2秒

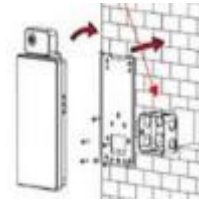
額温度計測

マスク着用検知

測定距離 0.3~1.0m

設置方法(設置環境に応じて選択が可能)

(1)壁に直接取り付け



例)

・セキュリティルーム扉横に設置
⇒壁に直接取り付け

・受付台の上に設置
⇒卓上スタンド

(2)卓上スタンド (3) ロング型スタンド



・受付台なし+壁取り付け不可
⇒ロング型スタンド

ドア連携(検証済み)

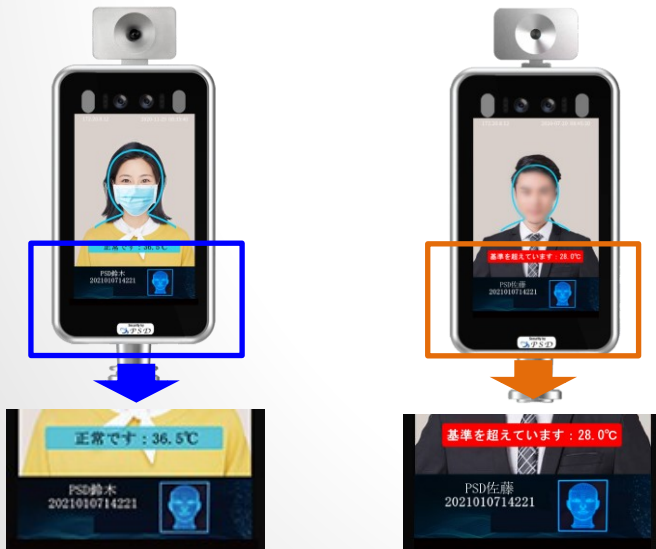
制御盤

大通電子、ART

電子錠

美和ロック、ゴール

その他の制御盤/電子錠についてはご相談ください



温度異常検知システム「VI-Thermal」基本機能



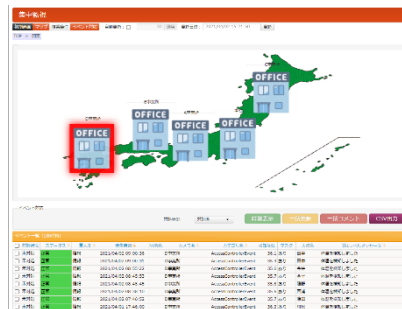
監視画面

- ・複数拠点カメラの情報集約
⇒1か所で管理が可能

例) 全拠点の入退室情報を
本社総務部で一元管理

- ・入退室履歴、認証時の画像を保存
⇒証跡管理に利用
⇒履歴データから分析グラフを作成

集約監視

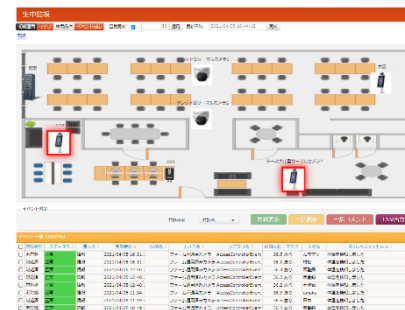


複数拠点の集約

一括登録

履歴データ取得

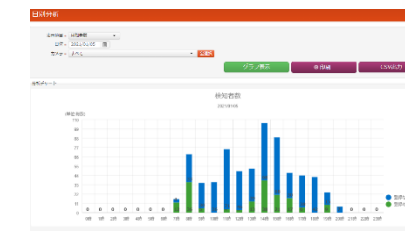
定型レポート



複数フロアの集約



認証時の画像

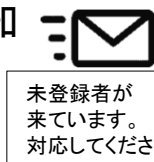


分析グラフ

通知

- ・様々な方法で管理者へ自動通知
⇒未登録の人物
⇒発熱を検知 など

メール通知 ※1



※1・・・社内メール環境との連携

ポップアップ



[VI-Thermal]体温異常を検知しました
発生時刻：2020/07/02 17:58:19
カメラ名：端末型サーマルカメラ
検知体温：36.6
人名：山口

スピーカー通知



未登録です。
入室できません。

アプリ連携



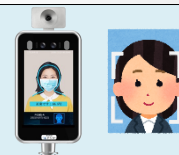
未登録者が
来ています。
対応してください。

運用イメージ

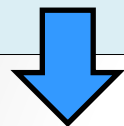
①事前に顔と名前情報を登録



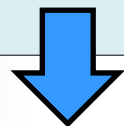
VI-Thermalから一括登録



カメラから個別に登録



②顔認証で入退室



③未登録者が来た場合は、管理者へ通知

※必要に応じて管理者が現場で顔登録実施
※メール通知添付画像から、遠隔にいる管理者がリモートで登録することも可能



未登録者が来ています。

メール通知(画像添付)

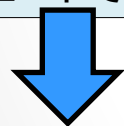


現場スピーカー

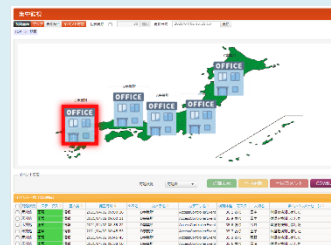


未登録者が来ました。対応してください。

アプリ通知



④各部屋/事業所の認証情報を蓄積 (いつだれがどこに入室したか確認可能)



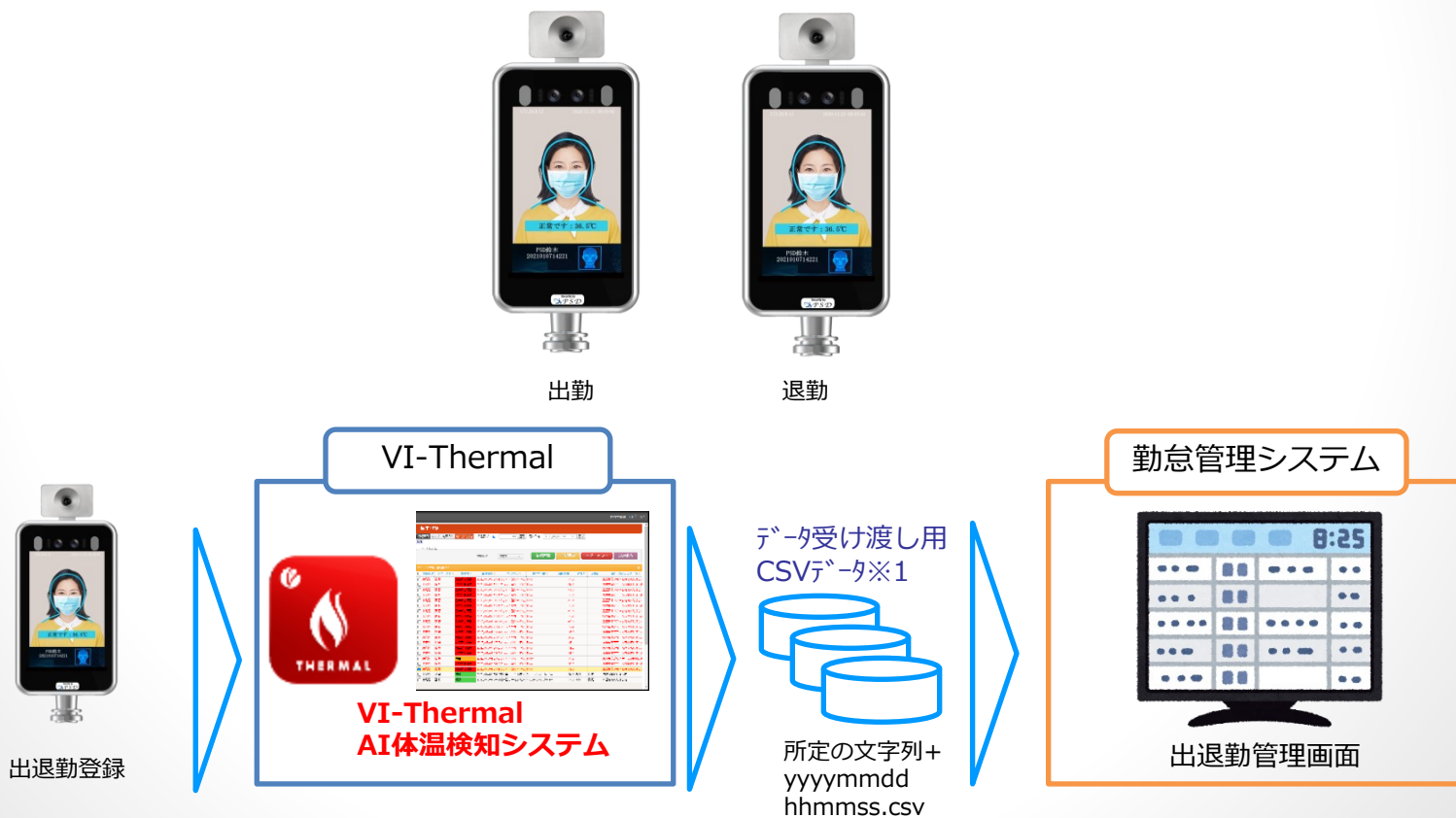
入退室履歴



認証画像

勤怠システムとの連携機能

「誰が」「いつ」「どの出入り口で」顔認証したかがVI-Thermalには蓄積されています。この情報を出力し、勤怠管理システムへ連携することで、出退勤の管理が可能です。ドアの開閉と連携することで、正確な出勤/退勤時刻を記録することができます。CSV出力データを活用し、その他のシステムにも連携可能です。





温度異常検知システム「VI-Thermal」

推奨スペック	
CPU	インテル互換CPU 2.4GHz以上 2コア以上
メモリ	4GB以上
ディスク	空き容量 10GB以上

上記は最小構成のスペックです
画像保管期間や検知量により、適切な見積もりが必要です

動作検証済 バージョン	
OS ※1	Windows 10 Windows Server 2016/2019 CentOS 7.x
ミドルウェア	Java 8.x
	MariaDB 5.5.x, 10.4.x
	Tomcat 8.0.x, 8.5.x
Webブラウザ	Google Chrome 最新版

※1. その他OSでの稼働については別途お問い合わせください



AI顔認証サーマルカメラ「AI-MAX」

項目		スペック詳細
温度測定	センサー	32×32サーマルセンサー
	温度範囲	35℃ ~ 50℃
	測定距離	0.3 ~ 1.0 m
	温度精度	± 0.3 ℃
スクリーン	スクリーン / 比率 / 解像度	8インチスクリーン / 800 x 1200
カメラ		200万画素カメラ
マスクチェック		音声警告 (ON/OFF可能) スピーカー内蔵
その他	動作温度	10℃~36℃
	動作湿度	10~90% (無結露)
	動作環境	屋内
データ容量		最大20,000人分
消費電力		最大10W
電源		DC 12V (AC100Vアダプター使用)
寸法		150mm (幅) × 270mm (高) × 25mm (奥) ※本体のみ
重量		1.7kg (本体のみ、台座含まず)

※ この資料に記載のAIサーマルカメラは表面温度分布を測定する機器であり、体温計等の医療機器ではありません。

顔認証AIサーマルカメラ



顔認証で利用

ドア連携



電子錠

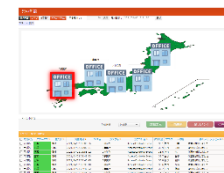


制御盤

ソフトウェア



VI-Thermal
AI体温検知システム

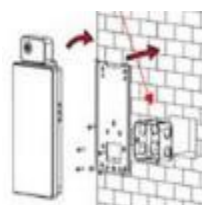


集約/履歴管理



通知

導入・設置



お客様に事前にご用意いただくもの

- ・ VI-Thermalインストール用PC × 1台
- ・ IPアドレス（VI-Thermalとカメラへの割り当て）
- ・ イーサネットケーブル（カメラ用）
- ・ NW環境（VI-Thermalとカメラの接続用）
- ・ カメラ用電源

※電子錠/制御盤は既存のものをそのまま利用できる場合があります。
メーカー、型番をお知らせください。

導入事例

セキュリティルームへの入退室管理システム導入事例です。

- ・静脈認証機器からのリプレイス
- ・設置場所は東京と大阪

導入効果

- ・約**35%のコストダウン**(新しい静脈認証機器にリプレイスした場合との比較)
- ・東京/大阪の**2拠点**の入退室履歴の**一元管理**を実現
- ・認証作業が不要になったことで**スムーズな入退室**が可能に(現場利用者の満足度向上)

顔認証AIサーマルカメラ

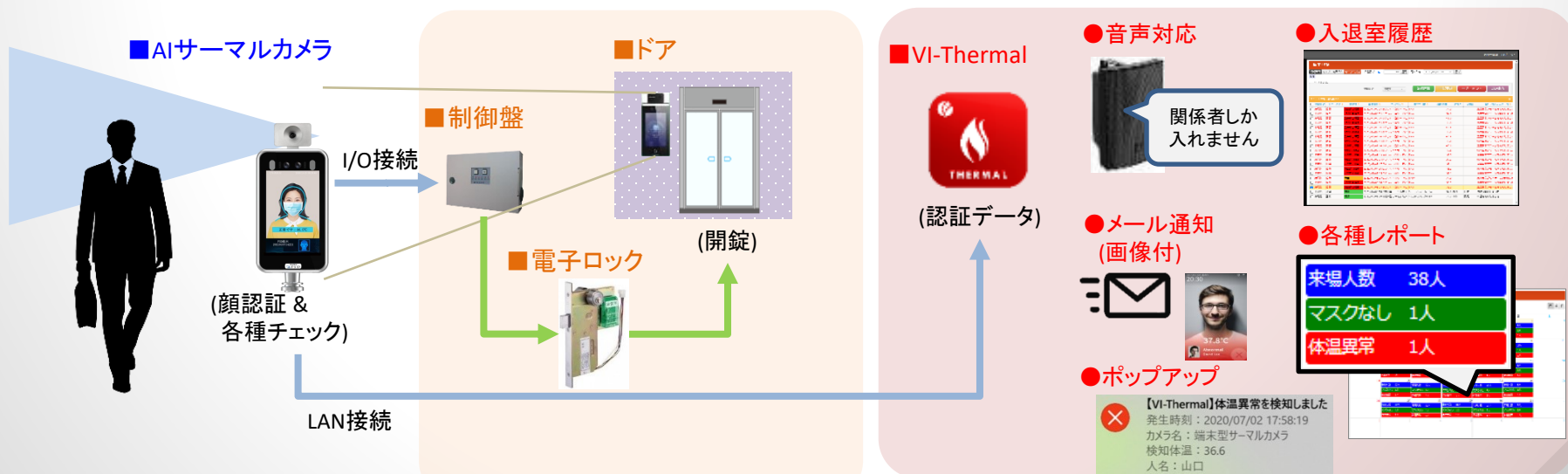
- ・顔認証
- ・額の表面温度の測定
- ・マスク着用のチェック

ドア、制御盤、電気錠

- ・カメラと制御盤をI/O接続
- 電子錠: 美和ロック、ゴール
- 制御盤: 大通電子、ART

管理ソフト(VI-Thermal)

- ・入退室の履歴管理、画像保管
- ・通知、アクションの自動化
- ・各種レポートの作成
- ・複数拠点の集中監視



[お問い合わせ]

株式会社ヴィンクス
運用プロダクト事業部 次世代プロダクト部

本社：
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-8 東洋紡ビル
TEL.06-6348-5422 FAX.06-6342-4423



製品HP： <https://www.vinx.co.jp/ope/vi-series/index.html#sect-thermal>